

## 長瀬宝登山「ヤマツツジ再生の丘」活動報告(案内板周辺の整備)

期 日：2022年1月23日(日)

参加者：5名(池田、鈴木、田崎、森永、芳野)

報告者：森永

今年初めての長瀬宝登山における森づくり作業は、県全体が2日前にまん延防止等重点措置の対象となるなど、参加者が5名とやや限られました。それでも、昨年の支援講座を経由してインストラクター試験に合格された鈴木翔貴さんが早速埼玉会の活動に参加して下さり、また、ときがわの活動ではスタメンに近い田崎さんも宝登山は初めてという

ことで、初参加2名を迎えた形となりました。

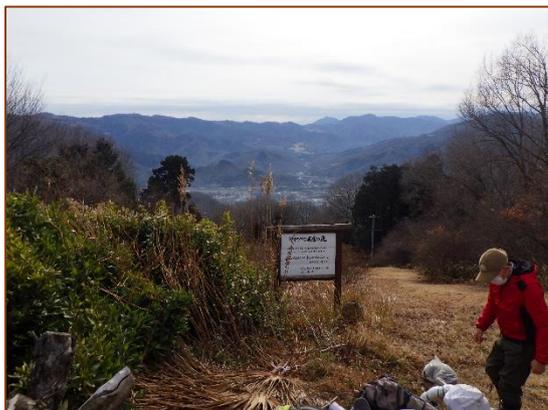
一般の草木はお休み状態の1月厳寒期ですが、当地ではちょうど「ロウバイ&梅まつり」が始まり、来週末からはロウバイ園のライトアップ等も予定されているなど、ひと足早く開花する春植物を見物に、来訪者がぐっと増えるタイミングとなっています。そこで、ロウバイ園に程近い当会の「ヤマツツジ再生の丘」も、今回は訪問者の目に留まりやすい案内板周辺を整備して、当会の活動をアピールしようという意図です。



画像提供 (一社)長瀬町観光協会

案内板の手前は侵入拡大してきたオカメザサが見晴らしを遮っており、またヤマツツジの植栽部分は秋に刈り残したススキやタケニグサの冬枯れが、高茎のため目立っていました。これらを刈り取ったり、ツツジに登ったツルの残骸を取り

除いたりの地味な作業ですが、ルーキーの鈴木さんも恐らく初めて手にする大鎌を使って、頑張ってもらいましたので、成果は写真にて。参加者の皆様、お疲れ様でした。



Before



After

※下記より長瀬町観光協会 HP へ [コロナ禍ながら、花と氷柱が共演する長瀬観光なら今です]

<https://www.nagatoro.gr.jp/>